

# 新座市指定管理者制度導入施設管理状況評価シート（平成30年度分）

## 【施設の概要】（所管部記入）

施設名	新座市立野火止公民館及びふるさと新座館ホール		
所在地	新座市野火止6-1-48	所管部署	
制度導入年度	平成30年度	選定方法	<input checked="" type="checkbox"/> 公募 / <input type="checkbox"/> 指名
指定管理者	名称	株式会社セイウン	所在地
	指定期間	平成30年4月1日～令和3年3月31日（3年間）	

## 【事業概要】（指定管理者記入）

事業概要	<p>野火止公民館・ふるさと新座館ホールを指定管理者として管理運営を行っている。条例に基づいた各室の貸出業務・施設の維持管理業務に加え、野火止公民館では、社会教育施設として講座の企画運営・自習室による市民の自主学習活動のサポート、ふるさと新座館ホールでは、文化振興施設として自主公演等の企画運営を行っている。</p>
特筆事項	<p>※ 運営において創意工夫した点や指定管理者の提案による新たな取組等を記載</p> <p>① 公民館事業 年間を通じて、合計48種類116回の講座を行い1,757名の参加を得た。子供から高齢者まで全ての世代を対象として、各種の趣味・歴史・人権・IT・科学・国際理解・子育て支援等、広汎なテーマを扱いおおむね好評を得た。日中仕事をしている市民も参加できるよう、夜間にも茶道、ピラティス、料理、リンパ体操の4講座を開催した。平林寺・野火止用水の歴史探訪、平林寺境内林での自然観察、武蔵野うどん打ち、ゾウキリンのストラップ作りなど、地域に根ざした講座の企画を行った。</p> <p>② ホール事業 公演として5事業を実施した。オープニング企画として実施した「生演奏で贈る音楽影絵劇～100万回生きたねこ」は名作絵本をベースとした影絵劇で、市内の親子の方々に来場いただき、満員に近い入場となり大変好評だった。追加企画した「柳家権太楼独演会」も、地域の高齢者を中心に約130名の方々に越しいいただき、名人芸を觀賞していただいた。3月に実施した「にいざダンスフェスタ」は、市内の10団体のダンスサークルに発表をしていただき、地域交流の機会となった。スタインウェイピアノの演奏体験を定期開催し、好評を得ている。</p> <p>③ 自習室 公民館の空き部屋を予約がない際に無料開放し、中学校3年生から高校生を対象に自習に利用できるようにした。</p>

**【総合評価】**

**指定管理者の自己評価**

総合評価	S	<input type="checkbox"/>	優良	項目別評価総括が全てA以上であり、Sが二つ以上である。
	A	<input checked="" type="checkbox"/>	適正	項目別評価総括が全てA以上である（上記以外）。
	B	<input type="checkbox"/>	課題あり	項目別評価総括にBが含まれている。
評価内容	<p>指定管理者制度導入の初年度であるため、①市直営からの円滑な移行及び安定した施設運営 ②当社オリジナルのノウハウによるサービスの提供及び事業実施の2点を特に重視したが、概ねその目標は達成できたと考えている。結果として、公民館・ホール共に利用件数・人数・利用料金収入の全てについて前年度を上回ることができた。一部の提案事業について取組の遅れが生じたため、来年度については計画的に遂行するとともに、今年度構築した地域での事業基盤を更にいかし、より地域と連携した、市民のニーズを重視した事業展開を行う。また稼働率向上に伴って顕在化している諸問題や、1階ロビーの安全管理の問題、増加しつつある修繕案件など、現在生じている課題については、引き続き市と連携しながら改善に当たる方針である。</p>			
改善策	※ 評価Bの場合のみ記入			

**市の評価**

総合評価	S	<input type="checkbox"/>	優良	項目別評価総括が全てA以上であり、Sが二つ以上である。
	A	<input checked="" type="checkbox"/>	適正	項目別評価総括が全てA以上である（上記以外）。
	B	<input type="checkbox"/>	課題あり	項目別評価総括にBが含まれている。
評価内容	<p>指定管理1年目でありながら、野火止公民館及びふるさと新座館ホールの両施設とも、利用率を向上させた点については評価できる。夜間講座や自習室事業、ホールでの自主事業など、市では実施できなかった事業を積極的に行っており、今後も推進していただきたい。 課題で挙げられているとおり、施設利用率向上に伴う予約調整の問題や1階ロビーの安全管理等については、利用者から市に対して直接指摘を受けることがあったため、利用者に寄り添った決め細やかな対応を期待したい。 年間を通して、事業の進捗状況を細かくチェックできる体制を整えるとともに、魅力的な事業を数多く提案されているので、今後は事業及び施設のPRの面も注力していただきたい。</p>			

**【市の評価を受けた今後の取組や改善策等】**（指定管理者記入）

当社のノウハウを生かして様々な事業を行い、利用件数や利用人数の増加に貢献できたことには評価を頂けた。平成30年度は指定管理初年度のため、1年を通して利用団体や地域団体の皆様との関係づくりを意識して行った。今後についても、地域のネットワークを生かして、地域の皆様に喜ばれる事業を展開し、更なる施設の魅力向上と地域の活性化につながるよう努力したい。

ただし、事業の展開が事業計画と比較して遅れが生じてしまったことは反省点であり、今後は進捗管理を徹底するとともに、より早い段階からの準備を行いたい。また、企画に際して支障が生じた際は、教育委員会と逐次協議を行っていく。

広報についても、より力を入れ、ふるさと新座館だよりの配布先の拡大や、地域の自治会へのちらし配布、インターネットを利用した広報の強化などを進めていきたい。

施設の利用が増加している反面、職員の業務負担が増大したことが、事務手続のミスが発生した一つの原因と考えられるので、人員配置の適正化と、再度の研修によるミス防止に努めていく。

また、安全に関わる課題が多発しているため、日常の施設巡回点検の強化と、特に1階ロビーのマナー啓発に引き続き力を入れていく方針である。

**【過年度の評価結果まとめ】**（所管部記入）

評価区分	30年度 (1年目)	元年度 (2年目)	2年度 (3年目)	—	—
指定管理者の自己評価	A				
市の評価	A				